

丹波市社協広報

ふくしほっと通信

Happy new year

2023

1月

110号

卯



ファミリーサポートで
今年の干支のうさぎの
手・足形アートを
楽しみました。



2023年 飛躍の年になりますように

ボランティアグループ ぽんぽ好 (市島地域)

平成26年の丹波市豪雨災害の際、ボランティア活動に来られた方と共に炊き出しボランティアとして活動を始められました。今も地域の復興の場として、地元で人が集まる拠点にしたいと活動をされています。



講演先の滋賀県で (12月)



お弁当作り

ボランティアの声

手作り弁当を高齢者宅などへ配達して安否確認をしています。自分達ももっと年を重ねると助けてもらって生活することになると思います。今できることを無理のない範囲でしています。

活動を続けるコツはとにかく無理をしないこと。以前は週2回活動していましたが忙しいスタッフが多く、負担を考慮週1回に変えました。

ぽんぽ好に行くということが日常の暮らしのリズムになっています。「おいしかった!」「またよろしくね!」の声をもらうのが一番嬉しいです。昨年ごろから講演依頼が増え、色々なお話を各地でさせていただいています。

サロンボランティア 横田葉月会 (氷上地域)



3人でがんばっています!



ボランティアの声

みんなで集まって一緒に体操したりお話したりすることがとても楽しいです。コロナで参加者が少ないこともありましたが、最近では多くの方が参加して下さって嬉しいです。たくさんの方々に楽しんでいただけるように頑張ろう!!と思います。

皆さんが笑顔で楽しんでいただけることが、自分の元気にもつながっています。元気が続く限り笑顔でボランティアを続けていきたいと思っています。



あなたもみんなもハッピー★
ラキラ輝くボランティア活動

特集

地域では身近なところで多種多様なボランティア活動が行われています。丹波市社協には、ボランティアへの支援や活動の相談を受ける「丹波市ボランティア・市民活動センター」があります。今号ではキラキラ輝くボランティアを紹介します。





ボランティアグループ カザグルマの会 (青垣地域)

ボランティアの声



公共施設・福祉施設の環境整備や、10年以上前から門松を作って社協と市役所へ飾っています。無理なくできる範囲で活動をしているのが長く続いている秘訣です。

「ご近所で困っている方がいるなあ」という世間話から、自分たちで何かできないかと思い、男性4人で始めたのがきっかけです。友人を誘ったり、社協の呼びかけでどんどんメンバーが増えました。

カザグルマの会は、カザグルマという植物のようにほっこりできるグループになればとの思いを込めて名付けました。何か始めてみたいという方、ぜひ一緒に活動しましょう！

くらし応援隊 (有償ボランティア)

生活の困りごとをサポート！

ボランティアの声

人や地域とのつながりを持ちたいと思っていた時、たまたま参加したいいき百歳体操でくらし応援隊養成講座のチラシを見て、受講してみようと思いました。

活動してみて、思っていたよりも緊張せず楽しく活動できました。これなら続けられると思っています。



福祉学習サポーター養成講座

受講者募集！



学校で行う福祉学習の場に一緒に参加し、子どもたちの見守りや体験活動のサポートをしていただけるボランティアの養成講座を開催します。

***子どもと関わるのが好き！ *地域に貢献したい！ *平日にボランティア活動がしたい！ *ボランティアをしてみたいけど何から始めたらいいかわからない。**

そんなあなた！ 未来を担う子どもたちへ思いやりの心を育むお手伝いをしてみませんか？

1回目 基礎編

3月16日(木) 9:30～11:30

*子どもの心を開くには？
コミュニケーション術を学ぼう

講師 山崎清治さん
(社会教育プロデューサー)

*サポーターについて
*市内の学校での取組み紹介など



2回目 実践編

3月20日(月) 9:30～11:30

*実際の福祉体験について学びます
*高齢者疑似体験、車いす、
アイマスク体験

動きやすい服装・スニーカー
でお越しください



申込・問い合わせ

本所 地域福祉課

TEL 86-7171

FAX 86-7211

メール: vc@tambawel.jp

下のQRコードからも

申込できます！



会場 春日福祉センター (丹波市春日町黒井 1500)

申込締切
3月10日(金)

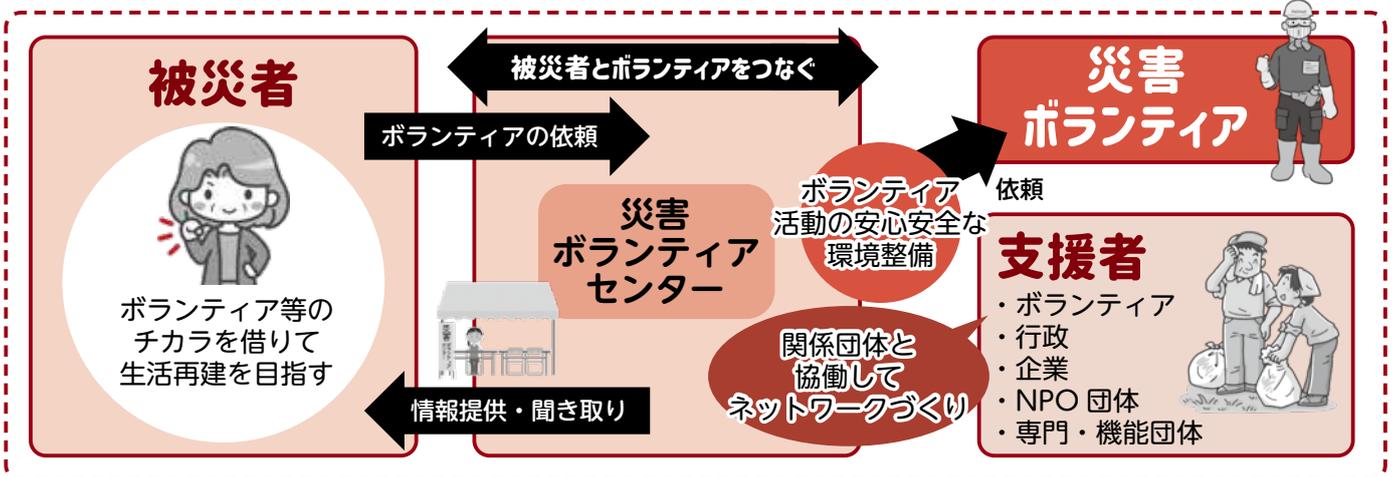


あなたも自分にできるボランティアを始めてみませんか？
お気軽にご相談ください！
丹波市社協のホームページもチェック！→
3月には福祉学習サポーター養成講座を行います。
ご参加お待ちしております！



災害ボランティアセンターとは？

丹波市内で災害が起こった際に、行政及び関係機関等と協力しながら、被災者・被災地の一日も早い復旧・復興支援を行うため、丹波市の災害ボランティア活動を効果的・効率的に展開することを目的として設置します。被害状況等に応じて設置し、丹波市と丹波市社協が協力して運営を行います。



【災害ボランティアセンターの主な役割】

- ①災害ボランティアの活動支援
 - ・活動を希望するボランティアの受付や現地とのマッチングなどを行います。
- ②現地との調整
 - ・家の片付け、避難所でのお手伝いなど、被災地のニーズを収集します。
 - ・地域の実情をご存じの方などを通じてニーズの収集を行うほか、チラシを配布したり、直接要望を聞いて回ります。
- ③活動資機材の整備
 - ・活動のために道具が必要な場合、それらを準備して貸し出します。
- ④情報の発信
 - ・ホームページや SNS など様々な方法を用いて情報を伝えます。
- ⑤関係機関との連絡調整

丹波市では過去に 2 回設置されました

平成 26 年丹波市豪雨災害



平成 30 年西日本豪雨災害



災害を経験して・・・「ボランティアには本当に助けられ、備えの大切さを痛感しました」

平成 30 年の西日本豪雨災害では、山南町和田自治会の数軒が家屋への土砂流入や床上・床下浸水の被害に遭いました。当時、自治会長として地域住民の安心・安全を守るため奔走された永井康夫さんにボランティアへの思いや自治会での災害への備えについて、お聴きしました。

「あの時は、自治会役員と消防団が一体となり、地域住民の安心・安全のために無我夢中で対応しました。被災家屋の泥かきや片付けも役員総出でしましたが、被災範囲も広く、真夏の炎天下での作業は時間も限られており、重労働で大変でした。そんな時、市外各地から集まった災害ボランティアの方々が泥かきや片付けを手伝ってくれて、本当に助かりました。被災住民も口々に『助かった～』と話していました。

被災前、自治会で防災訓練などをして備えていたつもりでしたがうまく対応できず、平時の備えの大切さを痛感しました。例えば、災害時に現場で活動する消防団と高齢者の情報を持っている民生委員との情報共有ができれば、と思います。」



社協ふくしまつり 2022【11月26日 ライフピアいちじまで開催】

災害をみんなで考え
ほつとかへん



アウトドア防災ガイド あんどう りす さん
講演「ゆるっとアウトドア防災
～みんなで助かる知恵と工夫～」

普段使っている物やアウトドアグッズを防災の視点で取り入れることで、無理なく普段から災害に備えることができる事を教えていただきました。

毎年のように各地で起きる災害。一人一人が災害に備え、地域での助け合いの輪を広げるきっかけになればと思います。



鴨庄つ子太鼓の軽快な演奏でまつりが開幕!!



災害時も役立つキッチンカー



災害関連ブース

～あなたの地域を、あなたの力で暮らしよく～

くらし応援隊養成講座を開催しました♪



11月8日・10日・15日の全3回でくらし応援隊養成講座を開催しました。

くらし応援隊の説明や活動に必要な調理、認知症、傾聴・コミュニケーションについての講座と、受講者同士また活動中のくらし応援隊との交流を行いました。

申込者42名のうち全3回受講して修了された方が34名(補講者含む)でした。その中で、新たにくらし応援隊として登録いただいたのが16名(12月末時点)です。

新たな仲間が増え、さらにくらし応援隊の活動もパワーアップし、さっそく活動していただいています。

今後も多くの皆さんにくらし応援隊の活動を知っていただき、身近な活動になるよう丹波市ふだんのくらしサポートセンター(丹波市社協)がサポートしていきます♪

*「くらし応援隊」は、高齢の方が住み慣れた地域(自宅)で安心して生活をするために、生活の困りごと(部屋の掃除、買い物、ゴミ出しなど)を支援する有償ボランティアです。

今後もますます、くらし応援隊の活動が地域の中で必要になります。

介護職員初任者研修 修了おめでとうございます!!

～修了者の声～

- ・研修を通して介護の見方が変わりました。介護は心の仕事だと、改めて分かりました。介護の担い手となり、頑張ろうと思います。
- ・講師が現場の様子をふまえて講義してくださり、有意義な時間でした。仲間がいたことで、頑張ることが出来ました。



5月から11月までのほぼ毎週日曜日、『介護職員初任者研修』を実施しました。受講者の皆さんは、それぞれ目標をもって意欲的に学習され、仲間同士励まし合いながら、このたび全課程を修了されました。

皆様の善意を生活にお困りの方にお渡ししました。 (しゃまようたすけあいフードドライブのご報告)



地域の皆様、企業様よりご提供いただいた食料品や日用品を必要とする生活に困っている**105世帯260名**の方にお渡ししました。ご理解とご協力いただきありがとうございました。お渡しした方からは、「たくさんの食料品をいただけで嬉しいです。」「次の就職までつなぐことができます。本当にありがとうございました。」などのお声が届いています。

仕分協力：丹波市ボランティア協会、丹波市子ども・若者サポートセンター

企業のフードドライブへの 取組みの紹介

コープ柏原では、提供された食料品等がどのようにして生活にお困りの方へ届けられるか、コープ委員がポスターにして常設フードドライブコーナーに掲示しています。

株式会社タンパンベルグでは、フードドライブの開催に合わせて、来店者に食料品提供の呼びかけを行っています。また、市内の高校にも呼びかけ、ボランティアで参加いただきました。



コープ委員の手作りポスター



食料品提供呼びかけによる物品提供
(株式会社タンパンベルグ)

法人・賛助会員のご紹介

〈敬称略/令和4年11月～12月受付分〉

コロナ禍等による経済活動の悪化など様々なご事情がある中、ご理解、ご協力を賜り、心より感謝とお礼申し上げます。ご協力賜りました会費の重みを真摯に受け止め、役職員一同、地域福祉向上のため最善の努力をまいります。今後とも変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

令和4年度法人会員

【柏原地域】	【氷上地域】
丹有法律事務所	有限会社カスガ堂

善意のともじ

(令和4年11月・12月受付分)

善意銀行では、市民の皆さまからの「地域のために使ってほしい」という思いのこもった金銭や物品、技術をお預かりし（預託）、地域福祉のために大切に使っています。

本所、各支所で預託を受け付けています。皆さまのあたたかい善意をお待ちしています。（金銭預託は寄付金控除の対象となります）

本所受付分

【金銭預託】

氷上町 丹波市商工会青年部 氷上支部
支部長 十倉邦生様 63,850円 子ども食堂などへ
春日町 大槻 佐知子様 2回
柏原町 松井 茂久様 100,000円 亡父の供養として

【物品預託】

氷上町 丹波市商工会青年部 氷上支部
支部長 十倉邦生様 野菜 子ども食堂などへ

京都市 株式会社わかさ生活様 食料品
市 辺 FM805たんば
株スマイルケア様 米、食料品
丹波ひかみJA女性会様 みそ 市内の老人福祉施設へ

愛媛県 特定非営利活動法人 e7-く愛媛様 食料品 子ども食堂などへ
新居浜市

柏原支所受付分

【金銭預託】

柏原 株式会社クレハ労働組合様 30,000円
丹波市立柏原中学校生徒会様 17,648円
株式会社ハイレックス
コーポレーション 柏原工場様 33,776円 社内歳末助けあい募金
丹波地区県職員
歳末愛の預託運動様 37,717円 歳末たすけあい運動

【物品預託】

柏原町 かいバラ友の会様 バラ
柏原地域支えあい推進会議様 米
匿名様 タオル

氷上支所受付分

【金銭預託】

沼 明昌あすなる会様 2回
常楽 カラオケ喫茶歌今翔様
氷上町 丹波氷上寿学級
グランドゴルフクラブ様 17,961円
柏原町 丹波生活研究グループ様 7,000円
横田 足立 道彦様 2回
本郷 さくら眼科様 100,000円
柿柴 垣内 豊子様 30,000円

氷上 匿名様 3,000円
新郷 匿名様 283,750円
匿名様 2,850円
上新庄 匿名様 10,000円

【物品預託】

成松 中央地区自治振興会
会長 村上 豊様 お菓子
平井 毅様 米
匿名様 使用済切手
匿名様 布団など

青垣支所受付分

【金銭預託】

青垣ボランティア連絡協議会様

春日支所受付分

【金銭預託】

山田 荻野 とみゑ様 亡夫の供養として
天台宗兵庫教区
第六部寺院檀信徒会様 36,420円 天台宗全国一斉托鉢募金

【物品預託】

上三井庄 細見 悟様 米
平松 滝本 幹雄様 野菜
匿名様 野菜
匿名様 もち米
下三井庄 匿名様 米
中山 匿名様 食料品・日用品

山南支所受付分

【金銭預託】

延命寺仏教婦人会様 8,000円 歳末助け合い
和田 石塚 正則様
谷川 Ponte (ポンテ)
代表 藤本 まん様
冒険投資家 岡崎 健一様 20,000円

【物品預託】

南中 広内 辰三様 使用済切手
美和 有輝運輸有限公司様 使用済切手
和田 石塚 正則様
野坂 匿名様 野菜
匿名様 使用済切手

市島支所受付分

【金銭預託】

酒梨 美和地区自治振興会様 45,000円
第10回美和地区農業感謝祭
(アグリフェスタ)売り上げの一部として
東勅使 米・しふおん・たんば様 6,500円 バザーの売上げ

【物品預託】

匿名様 米
匿名様 米

〔金額等掲載については、ご本人様の意志を確認しています。預託理由については、一部省略をしています。〕

相談予定カレンダー

(1月20日～3月31日)

無料法律相談日

相談時間:午後1時～午後4時
(1人30分)

予約必要 ☎86-7171

(土日祝日を除く、午前8時30分～午後5時15分)

◎ 弁護士による相談です。



開催場所	相談日	予約開始日
氷上住民センター	1月24日(火)	1月11日(水)
社協青垣支所	2月14日(火)	2月1日(水)
春日福祉センター	2月28日(火)	2月15日(水)
山南福祉センター	3月14日(火)	3月1日(水)
市役所市島支所	3月28日(火)	3月15日(水)

団体利用に係る福祉センターの使用料減免申請を受け付けます

下記の福祉センターを利用される団体・グループの方で、令和5年度中の使用料の減免を希望される場合は、申請が必要です。また、現在登録されている団体・グループも新たに申請が必要です。
※減免の可否は、後日お知らせします。

- ・ 柏原福祉センター (木の根センター)
- ・ 春日福祉センター (ハートフルかすが)
- ・ 山南福祉センター (さんなん荘)

【申請方法】

各福祉センターに申請用紙を用意しています。必要事項をご記入のうえ、各福祉センターに提出してください。

※申請は随時受付しますが、利用日が決まっている場合はできるだけ早く申請ください。



わたしのまちの

ほっと

さん

ボランティア活動を始めたきっかけ

同じバレーボールクラブに所属していた知人から給食ボランティアと一緒にしないか、と声をかけてもらったのがきっかけです。自分自身、地域に貢献したいという思いや10数年ほど丹波を離れており、色んな人と繋がりをもって地域になじみたいという思いもあったので参加することにしました。

良かったことや思い出に残っていること

1人暮らし高齢者宅への友愛訪問で訪問品と合わせて自身で作った祝い鶴をお届けしました。その鶴を大切に飾っておられることを伝え聞いた時、心が温かくなりました。

また、丹波市ボランティア協会や山南支部の活動に関わることで友達の輪が広がって気の合う人に出逢えたことも嬉しかったです。

パワーの源を教えてください！

周りの人に恵まれていると感じます。色んな人が親切に協力してくれるので頑張ることができています。

スポーツ観戦や手芸も好きで、いつか手芸サークルのような共通の趣味でワイワイできるような居場所を作りたいです。

子育て応援団 / ファミサポ通信

丹波市ファミリーサポートセンターの情報を発信!

交流会を行いました



こどもの遊び講座

11月16日(水)

～親子の遊びを豊かにする手作りおもちゃ～

おもちゃコンサルタント

講師：竹下 あきこさん

子どもの成長にかかせないおもちゃ。どんなおもちゃがよいのかなあ……。すぐ飽きてしまう……。などママ達の悩みに添ってお話していただきました。

あそびを豊かにするおもちゃの選び方

子どもの「心 体 頭」をはぐくむために

- あ 「安全」を確認
- い 「一緒」に遊ぶ
- う 「うまく」見守る
- え 「選ぶ」基準を決める
- お 「大人」が基準を整える



フェルトとスナップボタンを使って「パッチンベルト」を作りました。



参加した子ども達は他のおもちゃと組合せてキラキラベルトを作っていました。

親子で楽しもう！手・足型アート



～2023年干支

【卯(うさぎ)】で新年を迎えよう♪～

12月13日(火)

講師：こやま あみさん



2023年の干支【卯(うさぎ)】を手、足型アートで新年を迎えようと親子で制作を楽しみました。

子どもたちの成長と、2023年が良い年でありますように…と願いを込めながら制作されました。

「足型のうさぎさんかわいいね☆」と、子どもたちも嬉しそうでした。

